

七ツ洞公園とバラ



(表紙写真提供：水戸市)

美しい田園風景の中、豊かな水と森に恵まれ佇む七ツ洞公園は、日本では珍しい本格的な「英国風景式庭園」です。英国風景式庭園は18世紀の英国で生まれた「ピクチャレスク」の思想に基づき、風景画を意識して自然を設計に取り入れた庭園様式です。

「七ツ洞」の由来は、公園内の池に横穴古墳が7つ（七ツ洞の横穴）あったことから名付けられました。正式名称は「権現山横穴群^{ごんげんやま}」という史跡です。

約8haの広大な敷地内には、自然に曲がる小路や清流のせせらぎ、刈り込みから解放されて自由に枝を伸ばす樹々が広がります。また、公園の中央をうねるように流れる水（サーペンタイン）、その上流からの水の流れと呼応して、古代からの時代の変遷を表現する造形物（フォリー）やダムなど、見どころがいっぱいです。

特に、造形物は、18世紀の英国式庭園で流行した古代ローマを思わせるものが多く、映画のロケ地にもなりました。

このほか、森の中に突如現れる19世紀型のイングリッシュガーデン「秘密の花苑」では、イギリスの園芸家が開発したバラ「イングリッシュローズ」が、約160本50品種植えられており、バラの季節には、訪れた人の目を楽しませています。

新型コロナウイルス感染症終息後、ご家族・ご友人とともに、のんびりとした時を英国風景式庭園で過ごしてみたいはいかがでしょうか。

《Information》

- ◆所在地
茨城県水戸市下国井町2243
- ◆アクセス方法
車：常磐自動車道「水戸北スマートIC」から10分／「那珂IC」から10分
電車：JR常磐線「水戸駅」下車、
「水戸駅北口」大宮営業所行き
→「農業試験場入口」下車、
徒歩20分